

# 施工補助柱セット

## 取付説明書

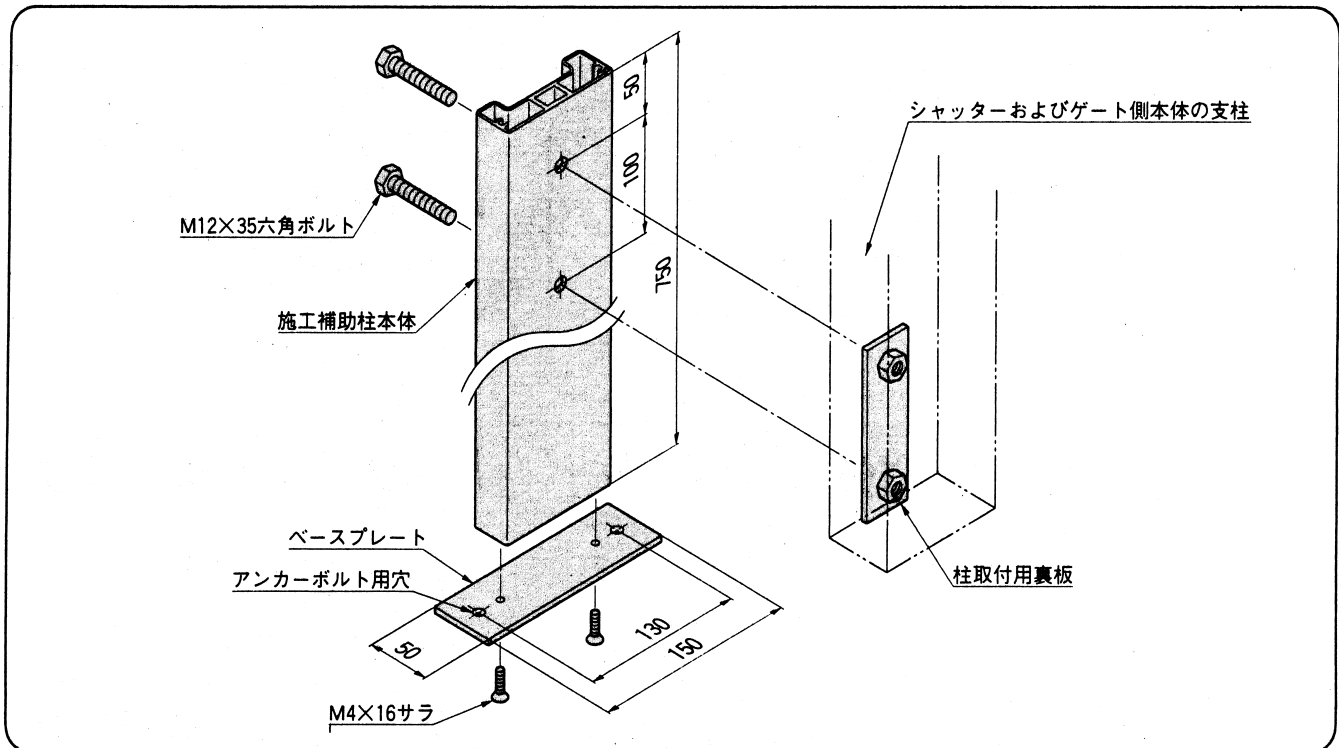
- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付けをしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

### ■梱包明細書

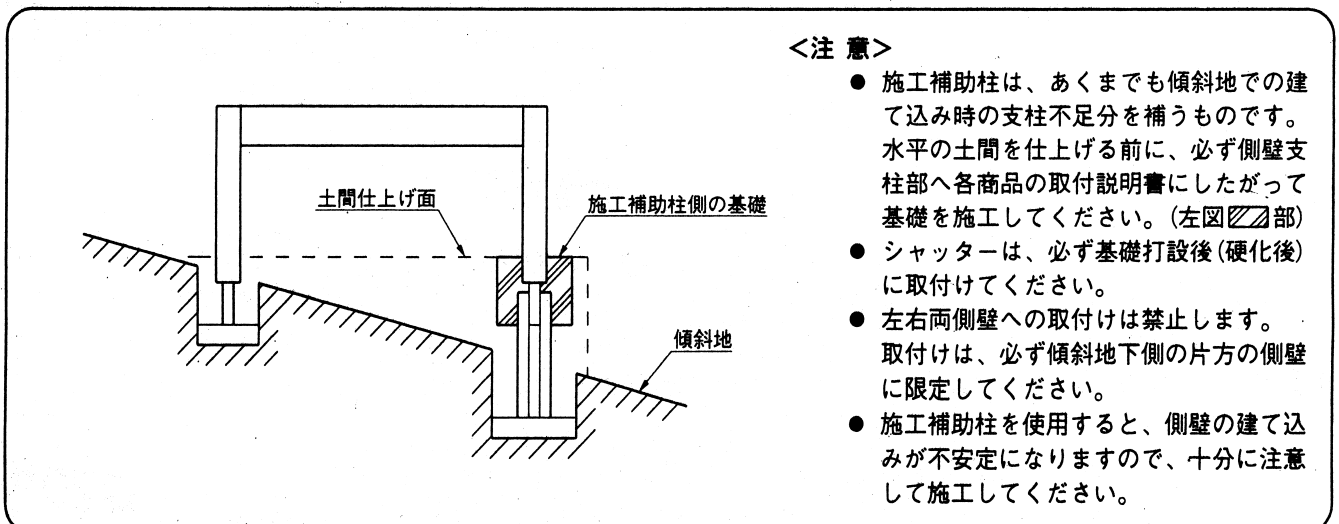
名 称	員 数
施工補助柱本体	4
ベースプレート	4
柱取付用裏板	4

名 称	員 数
ベースプレート取付ネジ M4×16サラ	8
柱固定ボルト M12×35六角ボルト	8

## 1. 基本寸法および各部名称



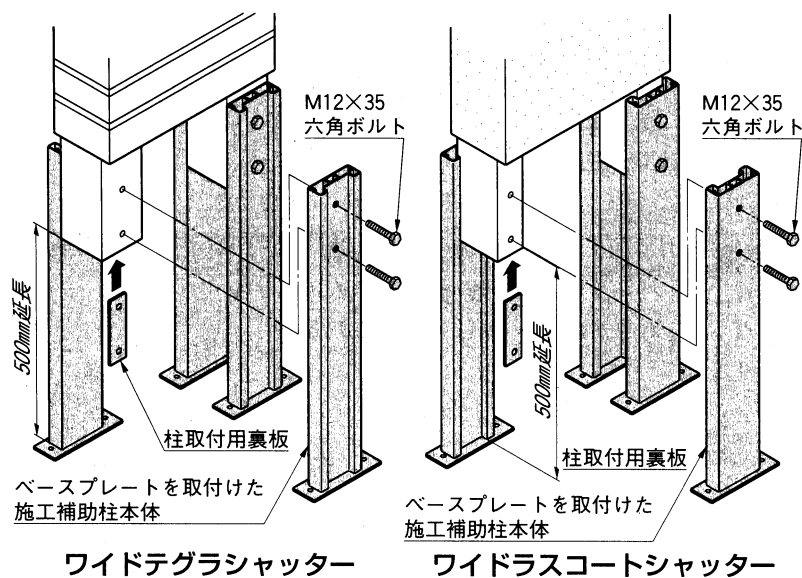
## 2. 施工上の注意事項



### <注 意>

- 施工補助柱は、あくまでも傾斜地での建て込み時の支柱不足分を補うものです。水平の土間を仕上げる前に、必ず側壁支柱部へ各商品の取付説明書にしたがって基礎を施工してください。(左図斜線部)
- シャッターは、必ず基礎打設後(硬化後)に取付けてください。
- 左右両側壁への取付けは禁止します。取付けは、必ず傾斜地下側の片方の側壁に限定してください。
- 施工補助柱を使用すると、側壁の建て込みが不安定になりますので、十分に注意して施工してください。

### 3. ワイドテグラシャッターおよびワイドラスコートシャッターへの取付け



- ① 施工補助柱本体に、ベースプレートをM4×16サラであらかじめ取付けておいてください。
- ② 施工補助柱が必要な側の側壁に、側壁を建て込む前に施工補助柱を、柱取付用裏板とM12×35六角ボルトで取付けてください。

<注意>

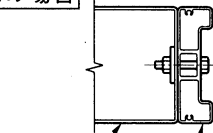
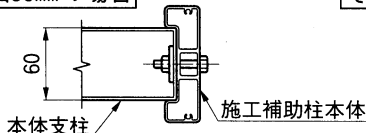
- ワイドシャッター側壁支柱には、あらかじめ取付け用の穴加工がしてあります。
- ③ 側壁(支柱2本)に対して、4本の施工補助柱が確実に取付いたことを確認後、側壁を建て込んでください。

<注意>

- 延長しろはそのまま側壁支柱端面より500mmとなります。それより短い寸法で使用する場合は、あらかじめベースプレートを取付ける前に現場で切断してください。
- ベースプレートには、アンカーボルト用の穴があいています。ステコンに固定する場合に使用してください。
- 施工補助柱の取付方向は、支柱の幅によって異なりますのでご注意ください。(左図参照)

支柱幅60mmの場合

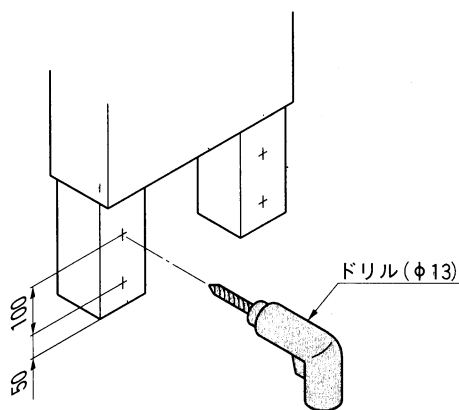
その他の場合



対象商品：ラスコートシャッター、ゲート、テグラシャッター1型Aタイプの後方柱

施工補助柱の取付方向

### 4. ワイドシャッター以外(シングルシャッター,ゲート)への取付け



- ① ワイドシャッター以外は、取付け用の穴があいていませので、現場で支柱にφ13の穴をあけてください。
- ② 施工補助柱の取付けは、「3.ワイドテグラシャッターおよびワイドラスコートシャッターへの取付け」の手順で行なってください。

<注意>

- ゲートでの側壁と門袖がある場合は、すべての支柱には取付けられません。
- テグラゲートの支柱へ取付ける場合は、下地を削り支柱部を長くしてください。

#### 工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

#### 施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取ってください。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

● ご使用いただきましてありがとうございました。

取説コード

**D292**

199901A